

2016年6月27日

株式会社 リクルート ホールディングス

## 若手表現者を応援する第13回グラフィック「1\_WALL」グランプリ受賞者個展 谷口典央 展「Faded Scene」開催

株式会社リクルートホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO：峰岸真澄）が運営するギャラリー「ガーディアン・ガーデン (<http://rcc.recruit.co.jp/>)」では2016年6月28日(火)より7月15日(金)の期間、第13回グラフィック「1\_WALL」グランプリ受賞者の個展となる谷口典央 展「Faded Scene」を開催いたします。

### 第13回グラフィック「1\_WALL」グランプリ受賞者個展 谷口典央 展「Faded Scene」について

谷口典央は、本来は木版画の版として使われる版木に、古代の遺跡や壁画からのインスピレーションや自身の空想をもとに彫った作品で、第13回グラフィック「1\_WALL」のグランプリを獲得しました。受賞作品は、「テレビゲームのRPG(ロールプレイングゲーム)を想起させ、一步間違えると時代遅れになるテーマだがこれは今の時代に合う作品だ」と高く評価されました。

谷口は、現在「自分だけが知る、人々に忘れ去られた物語」をテーマに制作をしています。世界各地の民俗や儀式から着想を得ている古今東西のモチーフが混じり合う絵には、ノスタルジーと今まで見たことがない新しい風景が共生しています。一本一本の線の構成により描かれている豹や蛇、天使などは、それぞれ明確な関係性が示されておらず、多様な解釈の余地を残し、見る人の想像力をかき立てます。「自分らしい作品ができれば、画材や支持体は関係ない」と語る谷口は、油彩、水彩、ドローイング、版画など、その時々イメージに合う手法をとっています。どの作品にも共通する、伸びやかで凜とした線の表現からは、異なる手法を楽しみながら使いこなす谷口の姿勢を見てとることができます。

本展では新作の版木の作品に加え、油画やドローイングをあわせて展示します。受賞から約1年後の個展を、ぜひご覧ください。



#### <作家プロフィール>

**谷口典央 Norio Taniguchi**

1988年福岡県生まれ

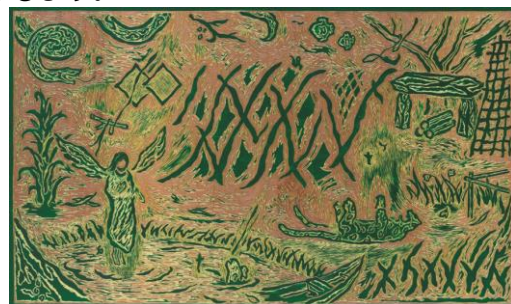
東京造形大学卒業

#### <作家コメント>

何も無い画面に1本の線を引いた瞬間から物語は始まります。

初めから明確な構図や描くモチーフの形は決めず、その引かれた線は時として人になり、豹になり、石になり、あらゆるものに生まれ変わる可能性を持って繋がっていきます。

画面を漂うような揺らいだ線は風の吹く向きであり、水の流れであり、描かれたもの、場面そのものの動きです。物語はこれからも続いていきます。



### 開催概要

- 企画展名 第13回グラフィック「1\_WALL」グランプリ受賞者個展 谷口典央 展「Faded Scene」
- 会期 2016年6月28日(火)～7月15日(金)  
11:00～19:00 日曜・祝日休館 入場無料
- 会場 ガーディアン・ガーデン  
〒104-0061 東京都中央区銀座7-3-5 ヒューリック銀座7丁目ビル地下1階  
TEL 03-5568-8818 <http://rcc.recruit.co.jp/>
- トークイベント 「画材と線」大原次郎(グラフィックデザイナー)×谷口典央  
日時: 2016年7月9日(土) 16:00～17:30 入場無料・要予約(03-5568-8818)

【本件に関するお問い合わせ先】

<https://www.recruit.jp/support/form/>